



## 活動報告：全道里親大会に参加しました。

平成25年9月8日(日)に北海道里親研修大会・全国里親会北海道地区里親研修大会(全道里親大会)が、旭川市のロワジールホテル旭川を会場とし、約250名が参加して開催されました。中央地区里親会からは太田会長をはじめ10名、ほかに中央児童相談所から清澤次長と横堀主査が、また里親支援専門相談員の門前さんと斉藤さんも参加されました。式典では寺山道里連会長の式辞に続いて、北海道知事(代理)、星野全国里親会会長および旭川市の西川市長から来賓の挨拶がありました。



(表彰を受ける寺崎さんご夫妻)

**【表彰式】**大会では毎年、子どもたちの養育に尽くしてきた里親さんが表彰されます。今年、中央地区里親会からは寺崎清・真智子さん(千歳市)が北海道知事表彰・北海道善行賞を、渡邊泰・志保さん(当別町)が北海道里親会連合会長表彰を受賞されました。長年にわたり、深い愛情と誠意を持って子どもたちを守り、育てて来られた寺崎さんと渡邊さんに心からの敬意を表するとともに、お祝いを申し上げます。



(板東園長さん)

**【特別講演】**旭川市といえば旭山動物園が全国的に有名です。園長の板東元さんに「子育てについて～動物の親子を見て感じる～」というタイトルで講演をしていただきました。かつては寂れて廃園間近だった動物園を、動物の習性に基づいてありのままの姿を見てもらうようにしたことで、生き生きとした動物の行動が人気となって今日の繁盛につながりました。また、オランウータンの子育ては本能ではなく経験と学びが必要であり、リアンという雌は末っ子で子育てを学習する機会が



無かったため、最初の出産の時は飼育員が手助けをしましたが、二度目の時は一人で立派に子育てをしたことなど、ユーモアを交えての興味つきないお話しに時間を忘れるくらいでした。

**【全体会議：シンポジウム】**午後からは「里親家庭と子どもの未来について」をテーマとしたシンポジウムが行われました。自立援助ホーム「ふくろうの家」の高橋一正さんをコーディネータとして、二人の里親さんと二人の里子経験者が家庭養護のあり方について報告した後、質問と意見の交換および論議がありました。里親とは「頼っていい存在・場所」であり、子どもを見守りながら困った時に手を貸すことが大切であること、子どもの立場からは、施設では得られない家庭での当たり前の生活と日常のコミュニケーションの貴重さが話されました。

とても円滑な大会運営をされた道北双葉里親会および旭川児童相談所の皆さまに感謝します。来年は空知双葉里親会が当番となって岩見沢市で開催されることが報告されました。そして、その翌年は中央地区里親会が当番となって石狩・後志管内で開催される予定となっています。さて・・・

**お知らせ：未来のつばさ財団から2013年度「自立・奨学支援制度」への申請が募集されています**

公益財団法人 未来のつばさ財団から2013年度「自立・奨学支援制度」の実施要項が発表されました。同制度は里親やファミリーホームに委託または養護施設等に入所中で、18歳を迎えて進学・就職する児童を対象として、返済義務のない進学・就職支度金を一人15万円を支援するものです。

2013年11月1日から12月25日の期間内に、所定の申請書類に作文を添えて提出します。選考結果は2014年2月中旬ごろに郵送で通知されます。申請したいまたは関心のある方は里親会事務局までご連絡ください。

**お知らせ：「IFCO2013大阪世界大会抄録集」などのご案内**

**【IFCO2013大阪世界大会抄録集】** 2013年9月13日～16日の4日間、大阪国際交流センターを会場としてIFCO2013大阪世界大会が開催されました。中央地区里親会からは太田会長と中兼さん家族が参加されました。参加された感想などを会報に書いていただく予定ですが、大会実行委員会で作成した抄録集が一冊だけ送られてきました。ご覧になりたい方は事務局にご連絡ください。

**【里親メンターです！】** 里親子支援のアン基金プロジェクトが作成した里親家庭訪問事業実施報告書「里親メンターです！」が2冊、送られてきました。里親メンターとは、里親家庭を訪問して乳幼児の養育や、思春期の子どもとの接し方などいろいろな悩みの相談を受けて支援にあたる経験を積んだ里親のことです。里親家庭訪問の必要性と目的とその実際例、里親家庭訪問事業を始めるに当たっての必要なことや注意点などが紹介されています。回覧しますので、読んでみたい方は事務局までお申し出ください。

**活動報告：エンゼル祭の御礼（里親支援専門相談員 門前慶介）**

秋風がまた一段と季節を進ませ、冬の訪れを少しずつ感じる頃、いかがお過ごしでしょうか。去る9月23日、天使の園にて「エンゼル祭」を行いました。中央地区里親会からボランティアとしてお手伝いいただいた方には、この場を借りて厚く御礼申し上げます。また当日、足を運んでくださった方にも感謝致します。「エンゼル祭」は毎年9月23日に開催することになっており、天使の園の主要イベントとして位置づけられています。来年のこの日も、たくさんの方にお越しいただけることを願っております。ありがとうございました。

**活動報告：各地区における活動とこれからの予定**

**【ミナミナ会】**石狩里親の集い「ミナミナ会」の定例会が、9月10日に行われ、①『子育てメッセ in いしかり』に展示参加すること、②今年度のレクリエーションは茶話会と春休み一泊旅行を企画、③12月14日(土)にクリスマス会を開催することを決めました。次の例会は、平成25年11月12日(火)10:00～12:00、石狩市花川北コミュニティセンター2F 視聴覚室で開催。希望者は11月5日まで事務局にご連絡下さい(非会員は100円徴収)。

**【育みの会】**9月20日10時から恵庭市黄金ふれあいセンターで、心理カウンセラーで絵画療法師の松谷桂子さんをお招きして、アートセラピーの講演と、参加者が持参した子どもの絵を見ながら助言を受けました。

**【江別地区里親の集い】**9月28日に江別市総合福祉センターで、札幌学院大学の澤真平さんによる「日本の児童福祉と子どもの貧困対策」をテーマとした講演と、子どもを取り巻く現状について意見交換をしました。

**【灯の会】**9月29日に岩見沢市毛陽ふれあいセンターでリンゴ狩りをしました。青空の下で赤く色づいた美味しいリンゴを収穫して丸かじり、お弁当を食べておしゃべりをして、秋の行楽の一時を過ごしました。